

イベント

小郡三井地区 明るい選挙推進大会

市選挙管理委員会と小郡三井地区選挙啓発推進協議会では、明るい選挙を推進し住民の政治意識の高揚を図るため、明るい選挙推進大会を開催します。

日時 2月28日(木) / 午後1時30分

会場 小郡市文化会館小ホール

講演 「総選挙はいつ? 政局の行方」

講師 テレビ西日本 スーパーニュース キャスター原満幸氏

問い合わせ先 選挙管理委員会事務局(内線622)

めざせ! 図書館司書!

カウンターの後ろでどんな仕事をしているのかな?本の貸し出しや返却をやってみたい。図書館司書に興味のあるあなた、この講座で体験してみませんか?

日時 3月22日(土) / 午前10時~正午

会場 市立図書館2階 研修室

定員 15人(定員になり次第締切)

対象 小学3年生~6年生
申込・問い合わせ先 図書館 ☎72-4319



陸上自衛隊小郡駐屯地 第9回ふれあいコンサート

今年是小郡混声合唱団をゲストに招き、市民と奏でるハルモニをテーマにし、市民の皆さんに音楽の響きを楽しんで頂きたいと思えます。

日時 2月23日(土) / 午後6時~(5時30分開場)

会場 文化会館大ホール

入場料 小郡混声合唱団

問い合わせ先 小郡駐屯地広報班 ☎72-3161 内線218、219

歴史資源で町おこし

戊辰戦争140年を迎え、幕末に活躍し、全国的に名が知られた小郡の偉人・古屋佐久左衛門・高松凌雲兄弟を語り、松崎宿とともに歴史資源の活用を提議します。

期日 3月9日(日)

時間・内容 午後3時30分 / 講演 歴史作家星亮一「戊辰戦争140年と古屋・凌雲兄弟の事績」

午後4時30分 / シンポジウム「歴史資源で町おこし」

作家星亮一、元角館町長高橋雄七、小郡市長平安正知

会場 生涯学習センター

入場料 無料
申込・問い合わせ先 小郡

ポータルクラブ ☎72-2538

五日市剛氏

元気の出る講演会

ツキを呼ぶ魔法の言葉 運

命が変わる・未来を変える

日時 3月15日(土) / 午後1時30分(1時開場)

会場 鳥栖市中央公民館(鳥栖市宿町807-17)

入場料 2,000円

若葉コミュニティセンター、鳥栖市民文化会館にて販売

問い合わせ先 若葉コミュニティセンター ☎84-6122

講座

ニートの自立を応援する家族のためのサポステ保護者セミナー

我が子に何を聞いても答えない、何を考えているのかわからない。今回は、若者がどのようにに思っているのか、なかなか聞けない本音を聞いてみました。

日時 2月23日(土) / 午後2時~5時

会場 サンライフ久留米(久留米市諏訪野町2363-9)

テーマ 若者の本音は如何に内容

わが子の理解を深めよう、若者へのインタビュー&事例から、

サポステ現況報告グループ・就労体験など

交流会

募集人員 30人
締切日 2月22日(金)

申込・問い合わせ先 県若者サポートステーション事務局 ☎092-739-3405

仕事と子育て両立支援研修会

日時 3月7日(金) / 午後1時30分~4時30分

会場 ハイネスホテル久留米(久留米市天神町)

対象者 筑後地区に事業所のある企業の経営者、人事・労務担当者

定員 70人程度

内容

第1部・講演「ワークライフバランス実現の『壁』」 働く者の論理、企業論理

講師 九州大学法科大学院院長教授野田進氏

第2部・講演「株式会社ふくやの取組みについて」 講師 株式会社ふくや代表取締役社長川原正孝氏

申込・問い合わせ先 久留米市商工労働部労政課 ☎30-9046

ファクス30-9715

厚生労働省委託実施事業

「若者自立塾」入塾者募集

ニートの人を対象に3か月の合宿生活の中でさまざまな体験学習を通して、社会人

として必要な基本的能力を身に付け、自信と意欲を持ち、就学・就労へ導くことを目的としています。

開始時期 4月1日から3か月間

定員 20人

説明会 若者自立塾の説明、個別相談会を行います。

日時	会場
3月2日(日) / 午後1時~5時	えーるピア 久留米2階 (久留米市諏訪野町1830-6)
3月15日(土) / 午後1時~5時	福岡市立青年センター5階、福岡市NPO・ボランティア交流センター『あすみん』セミナールーム(中央区大名2丁目6-46)
3月22日(土) / 午前10時~午後1時	

問い合わせ先 学校法人久留米ゼミナール若者自立塾事務局 ☎兼ファクス44-0459

小郡近代俳句

寒菊の理もる柩のかるさかな
一病のありて息災八十の春
酒の席そこで逢ったと雪女郎
金婚の旅寒林を遠く見て
佗助や座敷の隅の古茶釜

溝上喜美子
荒金 久平
今村 典子
八木 峰
原口 勝子

生ごみ処理機補助制度のご案内 ～申請は3月末日まで～

市では、生ごみ処理機の購入に対する補助制度を設けています。

平成19年度中（平成19年4月1日～平成20年3月31日）に購入された生ごみ処理機については、3月31日までに申請が必要です。平成19年4月以降に、生ごみ処理機を購入された人で、申請がお済みでない人は、お早めに次の手順で手続きを行ってください。

補助対象

電気式生ごみ処理機・コンポスト・EMボカシ容器

申請手続き

予約 生活環境課へ電話または窓口で予約
（予約後1か月以内に購入、申請を）

購入 販売店にて領収書をもらう

申請 領収書、保証書（電気式のみ）、印鑑、口座番号の控え（郵便局以外）、住所の分かるものを持参し、窓口（生活環境課）で申請

決定 後日、決定通知書の送付ののち、補助金が指定口座に振り込まれます。

備考

購入の店舗、機種（メーカー）の指定はありません
一度補助を受けると以後4年間は申請できません
予算の範囲内で助成を行っています。予約のない場合は受け付けられない場合があります

予約・申請・問い合わせ先

生活環境課 ☎72-2111 内線152

福岡県 魚あらリサイクル推進制度 のお知らせ

魚のあらを飼料等にリサイクルするために水産加工センターに魚のあらを排出している福岡魚滓処理対策協議会加盟市町（福岡市および近隣の市町が加盟）管内の鮮魚店やスーパー等で、排出状況が優良な事業者を「魚あらのリサイクルに貢献する事業所」として市が認定しています。認定店には、その証として「福岡 魚あら リサイクル推進店」のステッカーが交付されます。



問い合わせ先

（財）福岡市水産加工公社

☎ 092-641-5969

ファクス 092-641-5970

宝満環境センターは4月から 「クリーンヒル宝満」と名称が変わります

昨年11月より広報等で宝満環境センターの新規施設の名称を募集したところ、多数のご応募をいただきありがとうございます。厳正な審査の結果、筑紫野市若江在住の河東樟(かが ｼｸ)さんから応募のあった「クリーンヒル宝満」に決定いたしました。これは筑紫野市・小郡市・基山町・日本・地球を「クリーンにする丘」という意味を込めて命名されたものです。

4月から新しく生まれ変わる宝満環境センターは、「クリーンヒル宝満」として、今後もごみ処理を通して、循環型社会形成のために努めてまいります。住民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

問い合わせ先 生活環境課 ☎72-2111 内線153



ねんきん特別便相談窓口を開設します!

久留米社会保険事務所職員が下記の日時場所にて、ねんきん特別便のご相談をお受けいたします。

日時 2月29日(金)、3月28日(金) / 午前10時～午後3時
会場 小郡市役所北別館2階大会議室(本館北側)

ねんきん特別便のご相談においでになるときは、ねんきん特別便および年金証書をご持参ください。ご本人以外の方がご相談される場合は、委任状およびご本人の印鑑が必要です。本人確認または代理人確認のため、身分証明書(運転免許証、健康保険証など)もご持参ください。

問い合わせ先 久留米社会保険事務所 ☎33 - 6192

税の申告がはじまります

申告会場 生涯学習センター(旧七夕会館)研修室 市役所税務課では、申告できません。

▶ 市県民税申告

▷ 期間 2月18日(月)～3月17日(月)土・日を除く

受付時間等

	午 前	午 後
受付時間	8:30～11:00	11:00～15:00
申告相談時間	9:00～12:00	13:00～16:00

混雑の具合によっては、時間にずれを生じる場合があります。また、申告期間中は大変混雑しますので時間に余裕をもってお出てください。

▶ 所得税の確定申告(簡単な申告のみ)

▷ 期間 2月18日(月)～3月7日(金)土・日を除く
3月10日(月)以後は、生涯学習センターでは受け付けできません。

▶ 譲渡所得の申告

平成19年中に土地や建物を売った人のために、税理士が譲渡所得の申告相談に応じます。ただし、税理士は1人のため、相談件数には限りがあります。

▷ 期日 2月18日(月)、19日(火)、20日(水)の3日間
上記の日以外は、生涯学習センターでは受け付けできません。

▶ 問い合わせ先

▷ 所得税の確定申告については
久留米税務署 ☎32 - 4461
〒830 - 8688
久留米市諏訪野町2401 - 10

▷ 市県民税・国民健康保険税の申告については
税務課市民税係
☎72-2111内線124・125

選挙人名簿・ 在外選挙人名簿の縦覧

3月2日の定時登録により新たに選挙人名簿に登録した人の名簿および在外選挙人名簿が次のとおり縦覧できます。

期間 3月3日(月)～7日(金)
午前8時30分～午後5時

農業委員会委員 選挙人名簿の縦覧

1月1日現在の農業委員会委員選挙人名簿が次のとおり縦覧できます。

期間 2月23日(土)～3月8日(土)
午前8時30分～午後5時
土・日曜日に縦覧を希望する場合は、直前の金曜日までに連絡してください。

縦覧場所・連絡先
選挙管理委員会事務局(市役所北別館1階)
☎72-2111 内線622

「七夕市」フリーマーケット 出店者募集

日時 3月20日(祝)
(受付)午前8時30分～10時
(販売)午前10時～午後3時 雨天時中止
場所 小郡運動公園内陸上競技場西側広場
出店資格 フリー
高校生以下は、保護者が同伴してください。
飲食物の販売等で保健所の許可が必要な場合は、事前に許可を受けてください。
募集ブース 200ブース(1ブース2m×2m)
申込者多数の場合は抽選し、結果は全員に通知します。
出店料(1ブース)プロ3,000円アマ1,000円
申込方法 往復はがきに、郵便番号、住所、氏名、電話番号、申込ブース数(2ブースまで)、出店物、プロ・アマの別を明記のうえ、申し込んでください。返信用はがきにも住所、氏名を記入してください。
申込締切 2月29日(金)消印有効

申込・問い合わせ先 七夕市実行委員会事務局
〒838-0198小郡市小郡255-1 商工・企業立地課内 ☎72-2111 内線142

基山・小郡・鳥栖・クロスロード文化研究会(仮称) 『基山—小郡 歴史散歩』開催要項

クロスロード研究会は、基山・小郡・鳥栖の3市町の歴史研究グループと各教育委員会が県という枠組みを越えて歴史と文化を研究する会として、平成20年度の発足を目指しています。

研究会では、11月の講演会に引き続き、基山から小郡に向かう古くからの交通路に沿って、その周辺にある遺跡や神社・石造物などを歩いて訪ねる「歴史散歩」を行います。

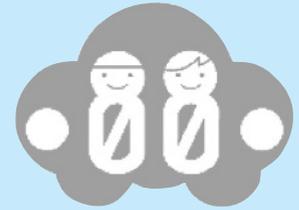
コースは、基山駅から高原川沿いに小郡官衙までの約6kmで、約2時間半を予定しています。途中の解説を、基山町の肥前文化財研究会と小郡市史跡案内ボランティア友の会が行います。どなたでも参加できます。参加料は無料です。

- 【開催日】 3月15日(土) / 午前9時30分～正午頃まで
- 【集合場所】 JR基山駅正面玄関(西側出口)
- 【集合時間】 午前9時20分
(小郡から甘木鉄道で来られる人は基山駅着9時17分(小郡駅発9時9分)の電車があります)
- 【主な探訪地】 関屋土塁 古寺遺跡(古代の官道) 小山観世音 西島如来石像
御勢大霊石神社 小郡官衙遺跡
- 【解散場所】 小郡官衙遺跡
(ここから甘木鉄道「小郡」駅および西鉄「小郡」駅まではいずれも徒歩10分の距離です)
- 【主催】 基山町・小郡市・鳥栖市各教育委員会
- 【その他】 申し込みは必要ありません(参加希望者は現地に集合)。
服装は歩きやすい格好で来て下さい。水筒・タオル・帽子を各自準備してください。
小雨決行。雨天の場合は、中止します。
- 【問い合わせ先】 小郡市教育委員会文化財課 ☎75-7555

2月20日は「交通事故ゼロを目指す日」です。

我が国では、交通事故の統計の残る昭和43年から現在に至るまで、毎日どこかで交通死亡事故が起きています。一昨年の夏に福岡で発生し、社会問題にもなった飲酒運転事故や、その他の悲惨な交通事故をきっかけとして、交通安全への意識は年々高まりを見せていますが、残念なことにこの記録ははまだ途切れることなく続いています。

交通事故は、被害者だけではなく、加害者や被害者・加害者双方に関わる全ての人を不幸にします。1人ひとりが交通ルールを守り、事故の発生を防止して、かけがえのない尊い命を守りましょう。



STOP! 交差点事故!



平成19年に福岡県内で起きた交通死亡事故のうち、約半数は交差点やその近くで発生したものでした。たくさんの人や車が行き交う交差点は、普通の道路に比べて事故の発生率が高いのです。

慣れ親しんだ道路ほど注意を怠りがちになります。近所のいつもの道でも油断をせず、きちんと安全確認をしましょう。見通しの悪い交差点では、一度停止した後、左右を確認できるところでもう一度停止し、再び安全確認を行いましょう。交通事故防止には、「事故を起こさない」という心構えだけではなく「事故に遭わない」よう自衛する気持ちも大事です。信号を待つときは、できるだけ車道に近寄らず、歩道の奥で待つようにしましょう。

交通事故をなくす小郡市市民運動本部（市役所総務課防災・庶務係） ☎72-2111 内線244

韓国からのお客さま

小郡小学校を韓国忠壮芸術団が訪問

1月17日、韓国光州広域市を中心に活動している大韓民国忠壮芸術団（李炳浩団長）が小郡小学校（猪口浩一校長）を訪問し、交流を行いました。

同年代の小学生とは思えないような演奏に、小学校の児童らは大変感動した様子でした。



公演鑑賞後は、同じテーブルを囲んだ給食交流も実施され、身近な国の同年代の子どもたち同士で、相互理解を深める交流が行われました。

「あすてらす」を保健医療研修団が訪問

1月21日、韓国釜山広域市に近い昌原市（チャンウォン市）から第30次日本老人保健・医療・福祉複合体現地研修団（金徳鎮団長）が総合保健福祉センター「あすてらす」を訪問し、市の健康づくりについて研修を行いました。

NPO法人あすてらすヘルスプロモーション（丸山泉理事長）や地域との連携により市民の健康づくりや介護予防の取り組みが説明され、医師や看護師などの参加者は熱心に研修していました。

